

# 1 全世代の暮らしを安全・安心で豊かにする

本県の未来を担う子どもたちが希望をもって健やかに成長し、全世代・全地域の皆さんに「ふるさと長崎県」で安全・安心で豊かな暮らしを続けていただくことができる環境づくりを推進します。

## ① 「合計特殊出生率2」を目指す出産・子育て支援

子育て世帯などへの住まいの供給促進

1億1,900万円

子育て世帯、移住者、若者向けに低価格で豊かな住まいを提供するため、県の空き公舎をリノベーションして貸し出す<sup>※</sup>ほか、新築住宅の普及を促進します。



※今年度は長崎・佐世保地区で実施

自営型テレワークの普及促進

1,240万円

子育てや介護などで時間や場所に制約のある方の新しい働き方として「自営型テレワーク」の普及を目指し、自営型テレワーカーの養成講座や企業向けセミナーを実施します。



## ② 県民に寄り添った医療・福祉・介護サービスの充実

ICTを活用した離島での高度専門診療体制の整備

2億9,698万円

県内離島の基幹病院において、専門医の遠隔サポートを活用した体制整備を支援します。



医療的ケア児支援センターの設置

763万円

医療的ケアを日常的に必要とする子どもと、その家族からの各種相談に対応する「医療的ケア児支援センター」を設置します。



健康寿命の延伸

3,715万円

健康づくりアプリの導入などにより、県民自らが生活習慣改善などの健康づくりに取り組むことができる環境を整備します。

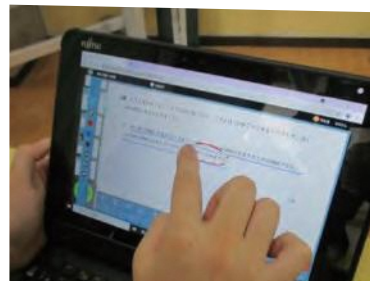


## ③ たくましく生き抜く力を育む教育の推進

ICTを活用した子どもの学習環境の改善

410万円

離島部と本土部の実践モデル校で、ICTなどを活用した学校外での自主的な学習の充実を図ることにより、子どもたちの「学びに向かう力」を育成します。

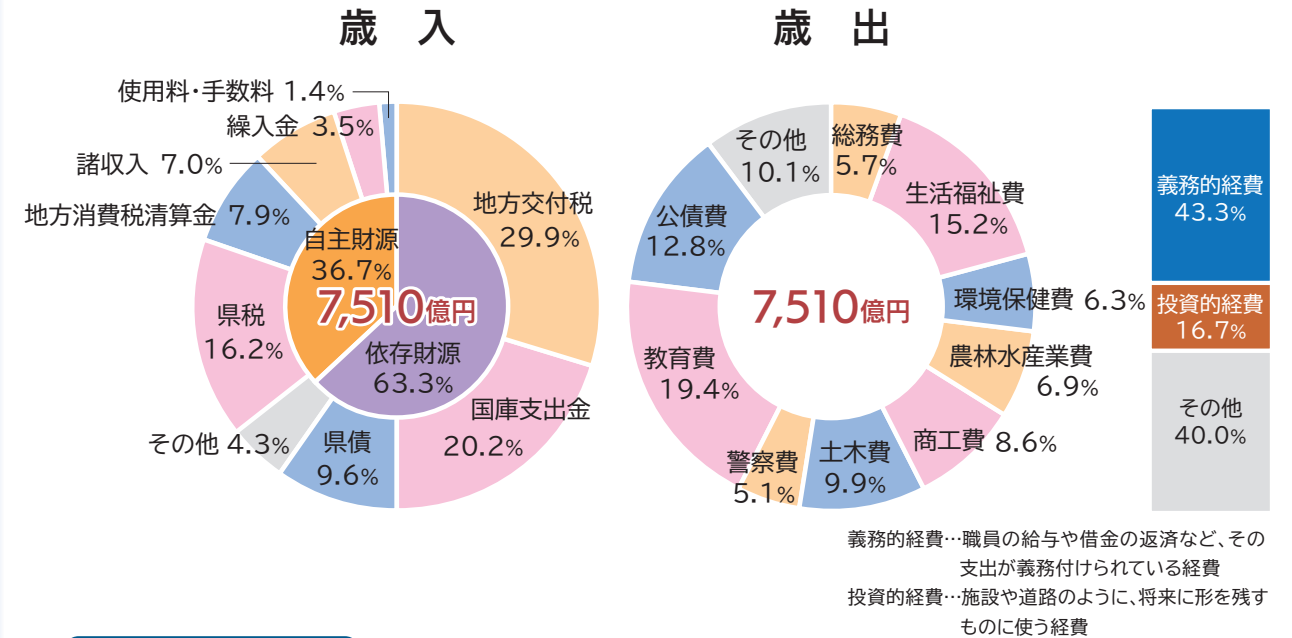


# 特集 新しい長崎県づくり

special issue

～令和4年度6月補正予算～

人口減少対策をはじめ「長崎県総合計画チェンジ&チャレンジ2025」などに沿った各種施策に新たな視点や発想を盛り込み、さらなる強化・進化を図り、県民の皆さんと一緒に「新しい長崎県づくり」の実現を目指します。



### 予算のポイント

令和4年度当初予算は「骨格予算<sup>※1</sup>」としていたため、今回の6月補正予算では「肉付け補正予算<sup>※2</sup>」を編成しました。引き続き新型コロナウイルス感染症対策に力を注ぐとともに、3つの柱に基づいて、本県が抱えるさまざまな課題の克服に向けた対策を強化していきます。

※1 重要な政策的予算を知事選挙後に編成するため、人件費などの義務的経費や経常的・継続的な経費のみ計上したもの

※2 当初予算に計上していない重要な政策的経費を骨格予算に加えるもの

予算編成の3つの柱

- ① 全世代の暮らしを安全・安心で豊かにする施策
- ② チャレンジし成長し続ける施策
- ③ 選ばれる長崎県を県民と一緒に作る施策

令和4年度当初予算  
(骨格予算)  
6,866億円

令和4年度6月補正予算  
(肉付け補正予算)  
627億円

その他の令和4年度補正予算  
●新型コロナ対策など 17億円

※原油価格・物価高騰対策については、59億円を別途計上

次のページからは、3つの柱の主な取り組みを中心に紹介するばい!



### 3 選ばれる長崎県を県民と一緒に作る

観光・文化・スポーツの振興や多文化共生などによる地域活性化を促進することで、「にぎわい」を創出し、国内外の注目を集め、選ばれる長崎県づくりを推進します。

#### ① 車座集会による県民との対話

こんな長崎どがんです会

135万円

本県の現状・課題を把握し今後の県政運営や諸課題の解決へ繋げるため、知事と県民が直接対話する場を設置します。



#### ② しまと本土の資源をいかした地域活性化

オンラインコミュニティを活用した関係人口創出

689万円

民間団体との連携により、本県に興味・関心がある方や地域住民などが参加するオンラインコミュニティの形成やイベントを開催し、関係人口の創出を図ります。



#### ③ 魅力発信による観光客の誘致促進

外国人向け滞在型コンテンツの磨き上げなどを支援

1,347万円

旅の価値観の変化や個人旅行化の進展を見据え、外国人向け観光コンテンツの磨き上げや周遊促進の取り組みを支援します。



### 新型コロナウイルス感染症対策

保健所業務のデジタル化

1,591万円

保健所における新型コロナウイルス感染症対応のさらなる迅速化と通常業務との両立を図るため、ICTを活用した保健所のデジタル化を推進します。



県では、県民の皆さんが幸福で、豊かで、笑顔で、安心・継続して暮らしていける「新しい長崎県づくり」の実現を目指しています。あらゆる世代の方々の生活の根幹をしっかりと支えながら、新たなチャレンジを後押しし、選ばれる長崎県となるための各種施策に積極的に取り組んでいきます。

そのためには、県民の皆さんのご協力が不可欠です。県政への積極的な参画をお願いします。



長崎県知事  
大石賢吾

### 2 チャレンジし成長し続ける

コロナ禍の変革期にある社会において、勇気をもって時代を切り開こうとする新たなチャレンジをしっかりと後押しし、長崎ならではの先進的取り組みが県内外の人々を呼び込む好循環を創出します。

#### ① スタートアップ※の集積促進

「ミライ企業Nagasaki」の創出

1,160万円

投資家と県内のスタートアップなどとのマッチングイベントを開催し、スタートアップの資金調達を支援するとともに、県内における起業の機運を醸成します。

※先進的な技術やアイデアを強みに新規の市場を開拓し、急成長を目指す企業

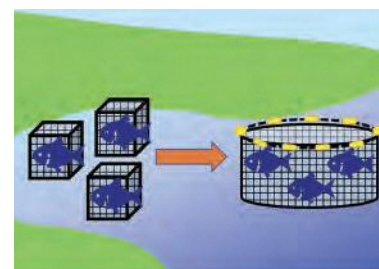


#### ② 基幹産業である農林水産業の活性化

スマート技術を活用した  
沖合養殖への進出支援

5,883万円

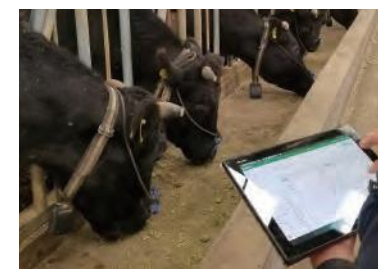
安定生産や輸出を見据えた増産のため、沖合での養殖やAI・IoT機器導入など、先進的な養殖生産体制の構築を支援します。



スマート農業による  
生産性向上などの推進

1億9,048万円

農業施設にスマート機器を設置して、データ収集・解析を行い、スマート農業の普及拡大に取り組めます。



農水産物の輸出促進

4,745万円

農水産物の輸出額増加を目指し、海外でのPRや新たな輸出ルート・新規販路の開拓を推進します。



#### ③ デジタル化やDX※の推進

デジタル戦略補佐監・  
デジタルコーディネーターの配置

1,536万円

デジタル関連施策の充実や県民サービスの向上、庁内業務の効率化を図るため、民間人材の登用により、本県のデジタル化・DXを加速します。

※「デジタルトランスフォーメーション」  
進化したデジタル技術を浸透させることで人々の生活をより良いものへと変革すること

